

第139回北信越地区高等学校野球長野県大会北信予選会 閉会式支部長あいさつ

第139回北信越地区高等学校野球長野県大会北信予選会において、優勝した長野日本大学高等学校の皆さん、優勝おめでとうございます。

また、準優勝の飯山高等学校、3位長野商業高等学校、4位須坂創成高等学校、北信地区代表校の中野立志館高等学校、長野西高等学校の皆さん、今大会での健闘を讃えます。

この地区予選会は、他地区と同様、天候の不順により、雨の中の試合や試合日程を変更しながらの開催でした。必ずしもよい条件ではなかった試合もありましたが、

皆さんの一生懸命な姿を見て感じていたことは、このような環境の風や流れを読み、試合のタイミングに柔軟に対応し、日ごろの皆さん自身のマネジメント力を発揮して、悪条件を制してきたことが、本当に強靱なチームにしていくのではないかと思います。

今大会の運営に当たっては、参加各校の選手・監督・応援の生徒はもちろん、保護者の皆様、高校野球を応援していただける皆様のご理解とご協力をいただきました。大変ありがとうございました。

また、こうした状況の中では、大会の裏側で運営スタッフとして普段以上に身を粉にしてご苦労いただいた各校部長、補助員の生徒、記録員の皆様の大会開催への貢献度は非常に大きいと感じます。

さらに、何よりも、審判員の皆様には、悪天候の中でも、選手とともにグラウンドに立ち、フェアプレイ精神の護り神として、高校野球に絶対的な公正さを貫き通していただきましたことに、あらためて敬意を表します。

ここに無事大会を閉会できますことは、関係の皆様、連日球場に足をお運びいただき、温かいご声援いただきました皆様など、本予選会にご支援ご協力いただいた全ての皆様のお陰と厚く御礼を申し上げます。

最後に、22日から始まります県大会は、ここオリンピックスタジアムを主会場として開催されます。北信地区代表として出場する各校にとっては、地元開催でもあります。高校生らしいフェアで元気にあふれ、落ち着いた試合態度で臨み、多くの人に支えられて思いきりプレーのできることに感謝と喜びをかみしめながら、ぜひ大きな成果のあがるような活躍を期待し、閉会のあいさつとします。